



Rotary Serving Humanity
2016~2017年度RIテーマ

例会場：ホテル プエナビスタ／例会時間：第1・2水曜日 19:00~20:00, 第3・4・5水曜日 12:30~13:30

「お城を見つめ直す」

点 鐘 12:30 西牧会長
司 会 SAA・プログラム 宮澤クラブ管理委員長
斉 唱 「我等の生業」

会長あいさつ 西牧会長

4月15日(土)に会長幹事会が開かれました。各クラブの今年度の活動報告また次年度の会長幹事より活動方針について報告がありました。また佐々木ガバナー補佐より、災害時でのロータリークラブの動きが鈍いとの批判に対して当グループに災害時対策委員会を立ち上げ、災害時には迅速な対応をするとともに、常日頃の意識向上に努めていく方針が報告されました。



お城ファン10万人が実際に訪れた日本全国のお城ランキングTOP100(2016年版)が昨年12月に発表されていました。お城アプリ「発見!ニッポン城めぐり」の利用者10万人以上を対象に2016年1月1日~2016年11月30日の期間中、実際にお城のエリア内で計測された年間3億件以上の位置情報データを独自の基準に基づいて解析し来訪者数を集計したようです。日本100名城などの一般的に良く知られるお城はもちろん、北は北海道・南は沖縄まで日本全国に実在したお城3,000城が対象です。結果は1位 姫路城、2位 大坂城、そしてなんと3位が松本城でした。長野県のお城としては他に上田城、高遠城、松代城、小諸城、高島城と兵庫県と並び最多の6城がランクインしており、有力武将が少ない中で大健闘しておりました。ますます松本の宝としてお城を守っていくべきと再認識しました。

幹事報告 藤田幹事

- ①次回4月26日(水)例会終了後、定例理事会開催。
- ②各RC例会変更のお知らせ。

[松本南RC]5月1日(月)休会(クラブ定款により)、5月22日(月)移動例会(5/21 社会奉仕清掃作業;松本駅お城口)/[木曾RC]5月2日(火)休会(クラブ定款により) / [あづみ野RC]5月3日(水)休会(法定休日)、5月17日(水)移動例会(夜間例会;情報集会) / [松本西南RC]5月3・31日(水)休会(クラブ定款により)、5月24日(水) 移動例会(5/20 創立45周年記念式典) / [大町RC]5月3・24日(水)休会(クラブ定款により)、5月17日(水)移動例会(くろよんホテル) / [松

本東RC]5月5日(金)休会(法定休日)、5月19日(金)移動例会(放光寺) / [塩尻RC]5月5日(金)休会(法定休日)、5月12日(金)移動例会(5/13アンサンブルセバツチャン室内楽コンサート)、5月19日(金)移動例会(夜間例会;次年度役員・理事激励会) / [松本空港RC]5月15日(月)移動例会(まつもと市民芸術館;観劇)、5月29日(月)休会(クラブ定款により)

出席報告 山崎クラブ管理委員

会員総数22名(内出席規定適用免除欠席者2名)
本日の欠席者5名(他3名は事前メイキャップ済)
出席率75%
前々回(4/5)修正欠席者2名 出席率89.47%

ニコニコボックス報告 山崎クラブ管理委員

コメント ◇松本の中でも時期が随分違いますね。お城 → 弘法山 → アルプス公園と2週間ほど楽しめますね。西牧君 ◇桜吹雪になりましたね。藤田君 ◇卓話の当番です。よろしくお願ひします。柴田君 ◇今日は、なんとなく会員卓話やります。田内君 ◇沖縄で“いけばなインターナショナル”の世界大会がありました。お花の心で世界が一つになりますように。上條君 ◇桜満開。映画「オレンジ」主演の女優の土屋太鳳ちゃんが、一昨日、お忍びで弘法山へお花見に来ていたようです。宮澤君 ◇ここ数日、お城の桜ふぶきの中を通勤しています。もう少しで終りになりそうですね! 児野君 ◇一首「お花見に 外国の客急増し カタコト英語の飛び交うもてなし」山崎君 ◇今日は、自分の時間30分前に来ることが出来、良かった。井筒君
前回欠席 ◇塚本君 [なんとなく] ◇櫻井君

配布資料;「Rの友4月号」「幹事報告」「会報No.37」

「2016年版お城ファン10万人が実際に訪れた日本全国のお城ランキングTOP100」

回覧資料;「ROTARIAN 4月号」

～ プログラム ～

《会員卓話》「わたしと松本城」

*柴田博康会員「松本城と現存天守」

皆さん現存天守という言葉を知っていますか。現存天守とは、江戸時代以前に建てられたもので現存する天守を言い、全国で12城あります。その中で国宝とされるのは、松本城・犬山城・彦根城・姫路城と平成27年に国宝に指定された松江城の5城のみです。かつての国宝の多くは戦災等により焼失してしまいました。



現存天守の12城は、①弘前城(青森県弘前市) ②松本城(長野県松本市) ③丸岡城(福井県坂井市) ④犬山城(愛知県犬山市) ⑤彦根城(滋賀県彦根市) ⑥姫路城(兵庫県姫路市) ⑦備中松山城(岡山県高梁市) ⑧松江城(島根県松江市) ⑨丸亀城(香川県丸亀市) ⑩松山城(愛媛県松山市) ⑪宇和島城(愛媛県宇和島市) ⑫高知城(高知県高知市) です。

現存天守12城にまつわるエピソードについて幾つか取り上げてみたいと思います。

* 弘前城・・・石田三成の子孫と津軽氏

石田三成の次男源吾は、津軽氏の家臣となり「杉山」姓を名乗った。そして、源吾の孫杉山豊臣は、満天姫と福島正之(福島正則の子)との子直秀と結ばれた。関ヶ原の戦いで激突した石田三成と福島正則の両家は、奇しくも姻戚となったのであった。また三女辰子は、2代藩主信牧の側室(3代藩主信義の母)となった。さらに長女の夫は松平忠輝に仕えていたが、忠輝改易後は津軽家に迎えられている。こうして石田三成の末裔は豊臣家への恩を重んじた初代藩主津軽為信の遺志を継いだ歴代の津軽藩主の庇護のもと津軽で脈々と続いたのであった。

* 丸岡城・・・本多作左衛門重次

本多作左衛門重次は、福井藩から独立して丸岡藩初代藩主本多成重の父で「鬼作左」として勇名をはせた徳川家譜代の功臣である。重次が陣中から妻に宛てた書簡が石碑となって丸岡城天守前に建っている。文は次の通りである。

「一筆啓上 火の用心 お仙泣かすな 馬肥やせ」
お仙とは嫡子仙千代のことで、のちの丸岡藩初代藩主本多成重のことである。丸岡では、この重次の短い手紙にあやかって、日本で一番短い手紙文の再現、手紙文化の復権を目指して「一筆啓上賞・新一筆啓上賞」なる手紙文コンクールが毎年行われている。

* 彦根城・・・彦根藩祖 井伊直政

徳川家康の四天王と称される。酒井忠次、本多忠勝、榊原康政そして井伊直政の4人である。井伊家は元々遠江国(現在の浜松市付近)に勢力をもつ一族で、今川氏の配下にあったが、今川氏滅亡後は徳川家康に仕えることとなった。武田家滅亡後は、旧武田家家臣を大量にかかえた家康であるが、中でも勇猛果敢で知られた山県昌景率いる赤備え軍団の遺臣をそっくり井伊直政に与え、直政の軍団は以後、赤備えにせよと命じた。「井伊の赤備え」はこの時から始まったのである。そのデビュー戦が豊臣秀吉と徳川家康の唯一の直接対決となった「小牧・長久手の戦い」であった。直政隊は家康本隊の先鋒として布陣し、池田恒興・森長可らを討った。その勇猛果敢な戦いぶりは、具足をはじめ装備を朱色で統一した「赤備え」とともに世にとどろくこととなった。

* 宇和島城・・・宇和島伊達藩祖 伊達秀宗

伊達秀宗は、仙台藩伊達政宗の長子であるが、豊臣秀吉の時代は、人質として大阪城で過ごした。その時秀吉の一字をもらって秀宗と名乗った。そして大坂の陣では大いに活躍したが、本家仙台藩を継ぐことなく、宇和島藩10万石を拝領した。秀吉の人質時代のことや「秀」の名などに政宗が徳川家康に対して配慮したからではないかと言われている。後の八代藩主伊達宗城

は、江戸末期黒船来襲の前後に「四賢侯」と呼ばれた改革派の一人である。四賢侯は、薩摩藩の島津斉彬、土佐藩の山内容堂、福井藩の松平春嶽そして宇和島藩の伊達宗城の4人のことをいう。宇和島藩は英主伊達宗城のもと、幕末に国内で2番目に蒸気船を建造したり、高野長英や村田蔵六らを招いたりして近代化を押し進めたのである。

* 田内正一会員

松本城については、小さかった頃、おばあちゃんに連れて行ってもらい、隅にあった遊園地で、お猿の電車を見て乗りたがった思い出が、まず浮かびますが、今日は松本城について、外国人も含めて、いろいろな人から聞いた話をしたいと思います。



まずは第11代松本市長 和合正治さん。当時の松本中学の校舎は今の民俗資料館(松本市立博物館)のあたりにあり、本丸公園がグラウンドだったそうです。打ったボールがお濠に入ったらホームランだったとのこと。ときに、度胸試しで天守閣の屋根に上り、そこで逆立ちしてきたとのこと。本当に和合元市長が天守閣の天辺で逆立ちしたかどうかは今となっては真偽のほどはわかりません。まだ在命中の私の母の知人は、旧制中学柔道部の主将をしていた時、本当に天守閣に登り逆立ちしてきたそうで、これは証人もいて本当のようです。どうやって登ったかという、天守最上階の天井を外して、その天井裏から天守に出る秘密のルートがあったとの事。これは検証できるかもしれません。

次に、これも随分昔の話ですが、ドイツの教授を案内して松本城を訪れ、ドイツ語で「松本シュロッセ」として説明した折、松本城が矢狭間や鉄砲狭間など、完全に実践を想定した造りであると知ると。「これはシュロッセではない、ブルグである」と言いました。「シュロッセ」というのは「宮殿」とでも訳すべきで、英語で「パレス」、領主や殿様の居住用の建造物であり、「ブルグ」はどちらかと言うと「砦」にあたり、完全に実戦の防衛を目的とした建造物とのこと。

ついでですが、朝鮮半島や中国大陸、それにヨーロッパでは町全体が城壁で囲まれていました。これは異民族との戦争では、住民も皆殺しにされたのが常だったので住民ともども敵から守らねばならなかったからそうです。日本では城壁は通常お城全体を囲んでいて、町はその外にあるのが普通でした。戦争は領主同士で武士たちのするもの、一般住民は襲われないのが普通だった訳です。関ヶ原の戦いなんか、一般住民の中には見物に行った者もいたと聞いています。

参考に、ヨーロッパの町では、よく周囲を一回りする道があります。昔の城壁の跡で、自動車道や市街電車の線路になっています。

余談ですが、外国人といえば、最近深夜に松本城にいきましたが、夜の松本城を見ようと、あちこちに外国人の観光客がいました。今ちょうど桜の時期です。ほろ酔いで松本城を一回りしようかと考えています。と、いうことでおしまいです。

点 鐘 13:30

西牧会長